

くめしま

2015 4 NO.157 月号



Contents

月光の按司 笠末若茶良 公演
平成27年度施政方針
まちの話題
消防だより・農業委員会だより
第2次久米島町総合計画 ほか
公立久米島病院だより

P2-3 ほたる号運行スケジュール ほか
P4-7 新入学生支援事業交付金 ほか
P8-9 国民年金保険料学生納付特例制度 ほか
P10 お知らせ-Kume Info-
P11 くめスポッ!
P12

人口の推移 平成27年2月末現在

男 4,374人
女 3,922人
計 8,296人
世帯 3,954世帯

くめスポッ!

Kumejima Sports News

330人が泳・輪・走! トライアスロン



第1回久米島トライアスロン大会が、3月8日にイーフビーチを出発点として開催されました。スイム2キロ、バイク66キロ、ラン20キロの総距離88キロのコースに、県内外から個人の部300人、リレーの部30人の計330人がエントリーし、個人の部で241人、リレーの部は全員が完走を果たしました。
当日は曇りで、沖からは冷たい風が吹いていましたが、選手たちは号砲とともに力強く海へ飛び込みました。
久米島町からリレーの部にエントリーし、スイムに挑んだ戸田貴仁さんは「つらかったが、次の人にバトンを渡さない」という思いで泳ぎ切った。もちろん来年も出場します」と意気込みました。

選手による本格的指導 バレーボール教室

トップクラスの選手による教室を行い、子ども達に夢と希望を与え、健全な育成を図ることを目的に、「平成26年度久米島町バレーボール教室(町教育委員会主催)が、球美中学校体育館で3月7日に開催されました。講師に県内のバレーボールチーム「JOINT」に所属する知念春樹選手、玉那覇敬太選手を招き、小中高生を対象として、「バレーを楽しむ」をテーマに基礎を中心に練習を行いました。
玉那覇選手は「バレーを通しての出会いを大切にしてほしい。今後もバレーを楽しんで、ずっと続けてほしい」と激励しました。



ホタルカップ2015久米島町 ミニバスケットボール大会

3月7日、大岳小学校体育館にて「ホタルカップ2015久米島町ミニバスケットボール大会」が開催されました。



ベストプレイヤー賞

清水男子	前田 凌太
清水女子	仲宗根 純
仲里男子	又吉 琉真
仲里女子	前里 心花
美崎男子	喜久村 碧海
美崎女子	山城 新一菜
大岳混成	宮里 由宇

感動の嵐、再び！

久米島現代版組踊「月光の按司 笠末若茶良」公演



昨年2月に初公演し、好評を博した、久米島現代版組踊「月光の按司 笠末若茶良」(主催…久米島町教育委員会)が2月22日に具志川改善センターで公演され、昼・夜公演に訪れた延べ800人の観客を感動の渦に巻き込みました。

久米島現代版組踊は、500年前に久米島を治めていた「伊敷索按司」とその三男「若茶良」を中心とした物語で、親子の愛や苦悩が描かれています。吉野町教育長は「今年は新たに加わったメンバーで総勢40名となり、昨年公演よりも演技、ダンス共にパワーアップしていますので、ぜひお楽しみください」とあいさつ。

島の中高校生の、役を全力で演じ、力強くダンスを踊るエネルギッシュな姿と、歴史の波に翻弄される主人公「若茶良」の生涯に多くの観客は胸を打たれ涙しました。

【出演者コメント】※所属・学年は公演当時のもの

「久米島への想い」のたすきをつなげて

2年連続で主役を演じましたが、昨年の公演を終えたとき「島の皆さんに支えられてやってこられた」ということを実感し、初めてプレッシャーを覚えめました。しかし、メンバーと舞台を成功させることに集中し、練習、話し合いをしていくうちに、そのプレッシャーはなくなっていました。

今年は新メンバーが入って指導する側になり、教えることの大変さを感じました。技術的な事よりも、現代版組踊をやるという「気持ち」を分かってもらうことが大変でした。今年で3年生13人が抜けることは大きいと思います。が、後輩たちには自分たちとは違った「カラー」を作っていくしてほしいです。3年生がつなげた「久米島への想い」のたすきをまた次の世代へとつなげていくてくください。

現代版組踊を通して、島の歴史、島の温かさ、そして島へ感謝する気持ちを伝えることができ、本当によかったです。

久米島高校3年
比嘉 翔(若茶良 役)

練習でも本番を意識した

今年はダンスに加え、初めて役者にも挑戦し、大学受験との両立は大変でしたが、メンバーや多くの方々の支えがあつてやり遂げることができました。練習ではつらくても弱音を吐かず、自分で限界を作らないように努力しました。また、本番を意識して表情を作ったり、声を出すようにしました。メンバーで若茶良のへその緒を埋めたソテツや、登武那覇城などのゆかりの地を巡ったり、他の現代版組踊団体の手伝いをしたりと、たくさんの人と交流できた事が思い出に残っています。

後輩たちには、自分の思いを伝えて、相手の思いを受け止めて、お互い切磋琢磨し合いながらさらにパワーアップした舞台を創り上げてほしいです。

久米島で過ごして、皆様に支えられて、人として大きく成長することができました。この島で育つことができ、本当に幸せです。

久米島高校3年
新垣 佳菜江(ダンス／オトチコバラ 役)

役を通して久米島の文化や歴史に触れた

初めての公演、今まで練習した全てを出し切る事ができ、悔いが残らない舞台にすることができました。島留学生として久米島へ来て、文化や歴史について全く知らなかったのですが、中城を演じることを通して、いろいろなことを学ぶことができました。

中城は長男で威厳があり、頭も切れるので、声を低くし、胸を張ってそのイメージを表現できるように意識しました。練習では最初の頃は先輩に怒られたりと、「嫌だな」と思ったことも正直ありました。またのどを痛めてしまうことが多く、苦労しました。

今回の公演を終え改善点も見つかったので、みんなで話し合い、練習して、次の公演はさらにいいものにしていきます。

久米島高校1年
中村 柊真(中城 役)



はじめに

我が国の経済は個人消費などに弱さがみられるものの、原油価格の下落や政府の金融緩和・財政出動及び公共事業などにより回復基調が続いているとされています。世界の景気についても一部弱さがみられるものの、緩やかに回復しているとみられますが、米国の金融政策、ヨーロッパ、中国やその他新興国経済の先行き、原油価格下落の影響、地政学的リスク等について留意する必要がありますとされています。

沖縄県における経済についても景気は拡大しているとされ、観光面では入域観光客数が好調に推移しており、円安効果及び航空路線の拡充等により外国客は対前年＋48％と高増加率で推移しています。個人消費や雇用情勢も改善がみられ特に昨年9月における有効求人倍率0.75は復帰後最高値を記録しています。このような中で沖縄県は21世紀ビジョン基本計画の実現を確実なものとするため沖縄が持つ優位性と潜在性を活かした施策を戦略的に展開するとともに、一つひとつの施策・事業の効率性や実効性の向上に取り組みこととしています。

国・県の経済動向は、いずれも回復基調にあるとされていますが久米島町においては平成26年の年間観光入域客が5年ぶりに9万人台を達成するなど観光産業で景況感の改善がみられます。他産業においても経済の回復が実感できるように本年度も引き続き沖縄振興特別推進交付金を活用して、これまで同様に制度的に困難であった事業に積極的に取り組んでまいります。

漁業については、日本と台湾の漁業協定により漁場が狭められるなど漁業を取り巻く環境は厳しいものがありますが、農業と共に島の基幹産業であり、次の施策により漁業振興に取り組んでまいります。

漁業基盤について「漁港施設機能強化事業」により仲里漁港の製氷施設及び兼城港、島島漁港の漁船巻揚機を更新して能力強化を図るとともに「浮漁礁整備事業」により、中層浮漁礁を2基整備します。

また「産地水産業強化支援事業」により、前年度に引き続き水産物加工施設の整備を行います。

さらに、昨年度の台風19号により被害を受けた車エビ養殖民間事業者を「漁業災害対策特別資金利子助成事業」により支援してまいります。

（3）商工業の振興

地場産業振興について、久米島商工会と連携して「久米島特産品販路開拓事業」により久米島の素材を活用した特産品の開発及び販売促進に取り組んでまいります。

海洋深層水関連産業について「海洋深層水全国展開事業」により、本町の有望な地域資源である海洋深層水関連の事業拡充を図るとともに、全国の海洋深層水取水地域との連携を図り海洋深層水関連商品の全国展開を進めてまいります。

久米島紬の振興について「久米島紬販売促進事業」により久米島紬の後継者の育成、商品開発、販売促進など積極的な事業の展開を図ってまいります。

（4）観光産業の振興

円安効果やLCCの相次ぐ就航により沖縄県では外国人を含め観光客数が順調

一方で町の自主財源の柱である町税の収入総額に占める割合が依然として低い状況にあり、地方交付税や国庫支出金などの特定財源に大きく依存した構造であることから財政運営は依然として厳しい状況の続くことが予想されています。今後とも医療、福祉、教育など町民に身近で必要不可欠な行政サービスの水準を維持していくためには、安定的な財政基盤の確立が不可欠であることから行政改革に引き続き取り組んでまいります。

現在、久米島町は毎年平均で約80人も人口が減少しています。私は昨年の所信表明において定住人口増加に向けて戦略の立案が必要と申し上げましたが定住条件の重要な要素である「しごと」の創造に向けて、海洋深層水産業を核とする「しごとづくり」とその経済効果についてコンソーシアムを発足して議論を重ねています。また、国全体が人口減少をむかえる中で政府も本腰を入れて地方の「まち・ひと・しごと創生」に向けての取り組みを強力に支援することを表明しています。

各自治体は今後5年間の行動計画「地方創生総合戦略」を策定することになります。人口増加をはじめとする地域の活性化については現在、策定作業中の第2次久米島町総合計画と方向が同じであります。

本年度は各種計画の策定及びその実行性を高めるため行政組織機構の見直しを行い「参画と責任」「選択と集中」を基本にして次に述べます各産業の振興及び住民生活、教育、福祉分野において積極的な施策展開を図り活力あるまちづくりに取り組

に伸びています。久米島町は観光振興計画を策定して2年目を迎えますが観光入域客数99,000人を達成できるよう同計画に基づく各種施策を展開してまいります。

観光情報発信について、インターネットなどのメディアを活用して観光情報発信力を強化するための「久米島観光プロモーション事業」を引き続き実施します。また「体験交流型観光商品開発販売促進事業」により「島の学校」を中心に着地型観光商品の開発販売や民泊事業の推進に取り組んでまいります。

スポーツ合宿誘致について、久米島町スポーツコンベンション推進協議会を中心に野球や陸上などをはじめとする各種競技の合宿誘致に積極的に取り組んでまいります。また、久米島マラソン大会などのスポーツイベントを観光協会と連携して入域客の増を図ってまいります。

観光誘客のための新規路線開拓について「航空路線拡充対策事業」によりチャーター便事業の拡充を図ってまいります。

観光関連施設について、バーデハウス久米島や泊フィッシュアリーナなどの管理運営を適切に行い観光客の満足度向上に努めてまいります。

（5）交通の確保

離島を結ぶ航路・航空路は、住民の生活や地域経済にとつて重要な交通手段であり、また都市圏との交流、物流、観光、産業活動に欠くことのできない重要な役割を果たしています。航空路線については、沖縄県が行う離島住民等交通コスト負担軽減事業の交流人口の対象を久米島町へ拡充し、

んでまいります。

1. 産業の振興

（1）農業の振興

農業については、農業従事者の高齢化に加え、担い手不足の問題など経営が大変厳しい状況にあります。現状を打開するためには、国の農業政策である人・農地プランの積極的な活用により、担い手育成や農地集積を進めていくと同時に栽培技術や経営能力の向上など、関係機関との連携強化を図りながら課題解決に取り組んでまいります。

また、地域で取れた農林水産物を加工し、付加価値を付けて販売する6次産業化に積極的に取り組み地域の活性化に努めてまいります。

次に個別施策について申し上げます。

さとうきびの振興について「久米島町循環型農業促進事業」により、堆肥すじまき機及び運搬車を導入するとともに「さとうきび安定生産対策事業」によりハーベスターを導入します。さらに「さとうきび優良種苗安定確保事業」により、優良種苗の確保及び農家への普及を図ります。

また、町単独事業により、さとうきび振興協議会の支援、干ばつ・灌水対策事業、さとうきび共済掛金助成事業、さとうきび病虫害防除事業等によりさとうきびの振興を図ります。

野菜の振興については前年度に引き続き「海洋深層水冷熱利用野菜栽培実証事業」



交流人口の拡大に努めてまいります。また、航空路線の安定運行の確保と機材の大型化又はジェット便の増便について航空会社や沖縄県に求めています。航路については、高速輸送時代に対応する高速船の導入についても関係機関と協議を重ね、輸送体制の拡充、利便性の向上について取り組んでまいります。

2. 教育・文化の振興

久米島町の明るい未来をつくるためには、人づくりが最も重要だと考えており、小中学校の学力向上に向けた教育環境整備に積極的に取り組んでまいります。



久米島高校の魅力化については総務省の地域おこし協力隊事業による公設民営塾の開設及び島外・県外からの島留学受入のための施設整備などに関係機関と連携して取り組んでまいります。

文化振興について、久米島は琉球王朝や大陸文化の影響を受け、民俗芸能や古典民謡などが古くから受け継がれ、書道についても子どもから大人まで盛んに行われています。このような無形文化資産の継承を図るため古典民謡大会や民俗芸能大会の開催、書道展の開催支援など、町民が自らの地域の文化・歴史に誇りを持てる気運を醸成してまいります。

（1）学校教育の充実

学校教育に求められるのは、変動の激しい21世紀を力強く、逞しく生き抜く「生きる力」を全ての子ども達に育むことにあり

を推進し、海洋深層水を活用した野菜栽培の生産拡大に努めてまいります。また「特定野菜等供給産地育成価格差補給事業」及び「重要野菜価格安定対策事業」により野菜の安定生産に努めてまいります。

甘蔗の振興について昨年、アリモドキゾウムシが根絶され、作付面積が拡大しています。今月中には沖縄県知事から拠点産地の認定を受ける予定でありますので甘蔗生産振興計画に基づき更なる生産振興を図るとともに「甘蔗優良種苗普及事業」により甘蔗の優良種苗の確保を図り、農家への優良種苗の普及と生産拡大を図ります。昨年度は、商工会を中心として紅芋を使用した特産品の開発を行いましたので、6次産業化に向けて紅芋加工施設の建設にも取り組んでまいります。

畜産の振興について全国的に肉用牛取引価格も上昇傾向にあり、明るい兆しも見えてきました。しかし、農家の高齢化などにより、母牛頭数が減少傾向にあることから沖縄県の「畜産担い手育成事業」により畜舎、草地等の整備を図り母牛の増頭に取り組みとともに「優良雌牛導入事業」により優良雌牛を導入し母牛の増頭に取り組みます。町単独事業としては「繁殖雌牛共済掛金助成事業」「優良雌牛自家保留支援事業」などにより畜産振興に取り組んでまいります。山羊については昨年「くめじま山羊活性化事業」により久米島の山羊のブランド化に向けた取り組みがスタートしました。今年度も同様に山羊振興に取り組んでまいります。

（2）漁業の振興

ます。「生きる力」を育むとは、「知・徳・体」調和のとれた子ども育成だと考えます。その中でも、教育委員会では、本町の教育の大きな課題である「学力の向上」を基軸として、子ども達一人一人に確かな学力を身に付けさせるような取り組みを推進してまいります。

学力向上の取り組み目標として小学校は国語、算数を合わせた総合正答率で全国を超える。中学校は国語、数学、理科を合わせた総合正答率で県平均を超えることなどを目標としています。

目標を実現するためにも、全小中学校で著名な専門家を招聘し教師の授業力の向上のための研修会を数多く実施します。また基礎学力向上学習支援員を清水小、仲里小に配置するとともに小学校全学年にデジタル教科書を配布します。

教育活動の中では、人材、自然、伝統文化など、地域の豊かな教育資源を活用することにより、久米島の良さを知り、ふるさとに誇りを持てるような子ども達の育成に努めてまいります。

2年目を迎える球美中学校につきましては、町雇用の教職員を継続配置して、生徒達が伸び伸びと学習できるような学習環境の充実を努めてまいります。

幼稚園においては、各園の園児数のバランス格差に起因する保育内容や安全面等に対する課題の解決が早急に求められています。適切な保育が受けられるよう「幼稚園統廃合検討委員会」を中心にして幼稚園の統廃合を推進してまいります。

（2）生涯学習の振興

社会教育について、生涯学習の充実を図る



(5)生活困窮者対策
今後も増加が予想される生活保護受給者や生活困窮者等が自立した生活ができるように就労支援対策に取り組んでまいります。

4.環境保全と地域美化

豊かな自然環境の中で、快適で潤いのある活気に満ちた生活を営むことは全町民の願いであり、自然環境を保全しながら住みよい環境づくりに努めてまいります。

(1)ゴミ対策

ゴミ排出量の推移は、可燃収集ゴミは減少傾向にあるものの、一般廃棄物については、現代社会の生活形態が大量生産、大量消費、大量廃棄という浪費型の生活様式になり排出されるゴミの量も県平均より多い状況にあります。循環型社会の形成を目指し、住民意識の啓発やリサイクルシステムの構築を積極的に取り組むとともにゴミの不法投棄対策の監視及び回収等に努めてまいります。

(2)環境美化・赤土流出防止

住みよい環境づくりのため、公共施設及び町道や公園、観光施設等の環境美化作業を継続、強化してまいります。

緑化推進事業は引き続き久米島に自生する花や花木を保護増殖し、島の在来花木を年中楽しむことが出来る環境を構築します。花の植栽については、NPO法人及び

は現在、約70パーセントとなっています。未設置の住宅についても火災警報器の設置推進・強化を図ってまいります。

(4)地域防災

地域の防災力を高めるために、消防団や自主防災組織及び女性消防クラブの育成強化を図り「自分たちの地域は自分たちで守る」ことを基本に社会環境の変化に即した消防防災体制の充実強化を図りながら災害に強い町づくりに取り組んでまいります。

よって、平成27年度予算案の総額は、次のとおりであります。

一般会計	7,279,399千円
国民健康保険特別会計	1,444,351千円
後期高齢者医療特別会計	71,939千円
下水道事業特別会計	337,965千円
水道事業会計	315,181千円
合 計	9,448,835千円

以上、平成27年度の町政運営にあたり、私の所信や予算案などについて、述べてまいりました。地方分権が進展している今日、住民ニーズの高度化・多様化など社会経済情勢の変化に一層的確に対応することが求められています。

活力ある地域をつくるため、町民とともに知恵を出し合い、協力しながら行う協働のまちづくりに一生懸命取り組んでまいりますので、町民の皆様と議員各位のご理解、ご協力をお願いして私の施政方針といたします。

平成27年3月10日

久米島町長 大田 治雄

金の給付など少子化対策にも取り組んでまいります。

(2)健康づくり

厳しい状況にある町民の健康状態を改善する取り組みとして、町民一人ひとりが個人の状態を把握し主体的な健康づくりが実践できるよう、久米島町健康づくり推進協議会を中心に関係機関、関係団体等と連携しながら「久米島町健康プロジェクト」事業を推進してまいります。

また、子どもの健康問題については、幼児期からの生活習慣の指導が必要なことから、公立久米島病院小児科医師、教育委員会、各学校、役場が連携し「子ども健康プロジェクト」事業で課題解決に向けて取り組んでまいります。

(3)高齢者福祉

本町の高齢化率は約26%と超高齢化社会を迎えており独居老人、老人夫婦世帯、介護を要する方や認知症の方が増加しています。多様化する高齢者のニーズに応えるため、社会福祉協議会や介護事業所等の関係機関と連携しながら各種ケア事業を推進してまいります。また、介護保険制度の改正に伴い地域の実情に応じたサービスの提供ができるような事業計画の策定に取り組んでまいります。

(4)障害者福祉

旧久米島中学校跡地へ移転した地域活動支援センター「さくら」の障害者の居場所づくりとしての環境整備や基幹相談支援センター、就労支援事業所との連携による障害者福祉サービスの利用など必要な支援を行なうてまいります。



町民福祉につきましては、保健・医療・福祉サービスの連携による地域福祉の充実を図り、すべての町民が安心して健やかに暮らせる福祉のまちづくりに積極的に取り組みでまいります。

(1)母子保健・児童福祉

妊産婦や乳幼児、児童生徒に対しての健診、訪問指導や各種予防接種の他に食育を始めとする規則正しい生活習慣の確立を図る取り組みが必要です。乳幼児から就学前までの健康管理や気になる児童への支援等、関係機関と連携しながら取り組みを強化するほか、出産助成金の増額や出産奨励

会を11月に開催します。

博物館・ホテル館について、常設展示を中心に各種企画展、講座等の開催や周辺の整備を図りつつ自然・環境学習を推進し、本町の自然、文化遺産の保全に努めると共に観光振興・地域活性化にも寄与してまいります。

(4)学校給食

学校給食センターでは、地産地消の拡大に向けて関係機関と連携を図りながら地元産の食材を給食として活用できるよう取り組んでまいります。また、児童生徒が食に関する正しい知識と望ましい食習慣が身につけることができるよう積極的に食育に取り組んでいくとともに「安全・安心・美味し給食」の提供に努めてまいります。

3.福祉の充実

(3)文化の振興

文化振興について、伝統芸能や民俗芸能の保存・継承を図るため、久米島町文化協会や久米島町民俗芸能保存会との連携を図りながら充実発展に努めるとともに書道展の開催について引き続き支援してまいります。

文化財行政について、具志川城跡は石積み修復工事を行い、宇江城城跡は保存管理計画策定事業が完了しました。今後は基本・実施計画の策定に向けた準備を進めてまいります。その他指定文化財についても適切な維持・管理・活用に努めてまいります。

久米島紬について、久米島紬保特団体、久米島紬事業共同組合と連携して全国重要無形文化財保特団体協議会・久米島大

地域住民・ボランティア団体とも連携しながら継続してまいります。また、環境保全において大きな問題である赤土流出については、南部保健所など関係機関と連携・協力しながら引き続き監視体制及び指導の強化を行ってまいります。

5.生活基盤の整備

町民の生活・福祉の向上及び産業振興の基盤となる町道、農道、漁港等の整備を積極的に進めると同時に県で事業実施しております県道整備、港湾整備、河川整備、排水路整備、水質保全についても積極的に取り組んでまいります。また、安心して使える水を確保・供給するとともに環境に配慮した上下水道整備を推進してまいります。

(1)町道整備

新規事業の比嘉2号線道路改良工事、継続事業の久米島縦断線道路改良工事、大原下線道路改良工事及び銭田橋改修工事の早期完了に努めてまいります。老朽化が進んでいる道路につきましては道路ストック総点検調査の継続実施により補修改修の必要箇所を把握するとともに工事の実施に向けて取り組んでまいります。また、未整備道路の整備にも鋭意取り組んでまいります。

(2)農業基盤整備

農業基盤整備促進事業により、農道、排水路の整備を継続して進めてまいります。また、ほ場内の勾配修正・排水路・沈砂地等



平成26年度に山城浄水場系の儀間ダムが完成し、安心・安全な水をより安定的に供給することが可能となりました。本年度、上水道整備基本計画を策定し、施設整備を計画的に進めてまいります。下水道事業については、イー・清水浄化センターの機能強化を図るために「長寿命化事業」により儀間・嘉手苅・山城地区の下水道整備推進を図ってまいります。上下水道利用料金の未収金解消については、引き続き相談員を配置して収納取り組みの強化を図ってまいります。

6.情報通信基盤整備

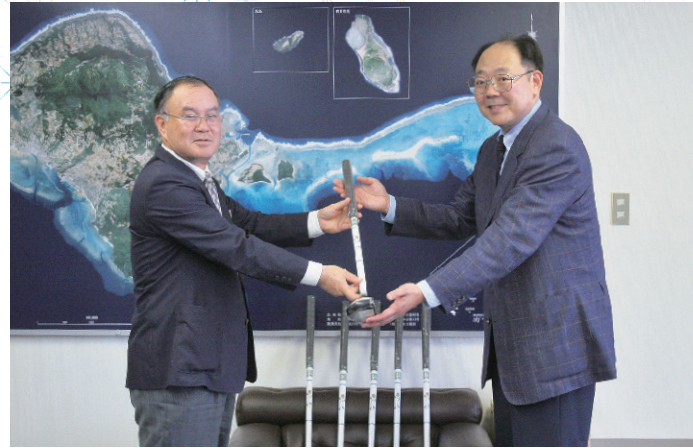
離島である久米島町にとって、情報通信基盤は日常生活から、教育・産業・福祉・防災など大変重要な役割を果たしています。特に光インターネットサービスはWIFIサービスを展開する上で強力な基盤となり町民及び観光客の利便性が向上しつ

“3世代で楽しんで” ニッタクスから子ども用パークゴルフクラブ寄贈

北海道からSPG、アシックスジャパン、本間ゴルフなどのメーカーの代表らと共に久米島シーサイドパークゴルフ場の視察に訪れていた株式会社ニッタクスの新田潔代表取締役社長が、2月26日に大田町長を訪ね、子ども用パークゴルフクラブ6本を寄贈しました。

クラブを手渡した新田社長は「3世代で一緒にパークゴルフを楽しんで欲しい」と想いを述べました。

寄贈されたクラブは小学校低～中学年用で、久米島シーサイドパークゴルフ場にて貸し出されます。



みんな笑顔でステップ キングスダンサーズがチアダンス教室を開催

琉球ゴールデンキングスのキングスダンサーズによる「チアダンス教室キャラバンin久米島」(主催・沖縄県)が2月22日に久米島西中学校で開催されました。

6人のダンサーズの指導の下、生徒たちはステップ、振り付けなど、早いテンポに戸惑いながらもダンスを楽しみました。2年生の仲宗根秀太君が「以前、試合を観戦したとき、ダンスで盛り上げている皆さんを見てすごいなと思いました。僕も今日とても楽しくダンスすることができました」とお礼を述べました。



交流の成果を笑顔で報告 第48回なかさと交流会全体報告会

2月5日～8日に行われた「第48回なかさと交流会」の全体報告会が、3月4日に清水小学校体育館で開催されました。

報告会では、訪問団長の伊良皆恭子清水小学校校長が交流会全般の様子について講話。その後、14人の交流児童が十日町市の衣・食・住や学校交流、スキー体験などについて各自で撮影した写真を活用しながら生き生きと紹介し、笑顔で感想を述べました。



本格的なオーケストラを堪能 県民クラシックコンサート 久米島町公演

県民クラシックコンサート2015久米島公演(主催・沖縄県)が2月28日に具志川改善センターで開催され、約250人の町民が鑑賞しました。

琉球フィルハーモニックチェンバーオーケストラ「イオ」が「ウィリアムテル」や「カルメン」などのクラシックの代表曲をはじめ、「故郷」、「おぼろ月夜」などの馴染み深い曲を演奏しました。長男の一輝君(1歳)と鑑賞した柴田多恵さんは「知っている曲もたくさん演奏してくれ、親子で楽しめた」と笑顔で話しました。

世界にひとつの紬ミサンガ作りに挑戦 久米島紬の糸でミサンガ作り体験

「久米島紬ふりそで展」を開催中の久米島博物館で、2月21日に「久米島紬の糸を使ったミサンガ作り体験」が行われ、14人の親子が参加しました。

宮良みゆき学芸員が久米島紬の製作工程や魅力について紹介した後、参加者らは黒色や茶色に染められた久米島紬糸でミサンガを編みました。

仲里小学校2年生の山川さんごさんは「初めての経験で難しかったけど、とても楽しかった。次はコースターを作りたい」と笑顔を見せました。



桃太郎の故郷から春をお届け JTAが桃の花を贈呈

日本トランスオーシャン航空(JTA)から、町内の施設や事業所11か所へ岡山県の県花である「桃の花」が贈呈されました。これはJTAが岡山県と沖縄県の交流を深める目的で毎年実施しており、桃の花は岡山市の西大寺観光協会から提供されました。

2月27日に、波照間弘光久米島支店長らが久米島幼稚園を訪れ、「桃太郎の生まれたところから来たんだよ」と言って花を手渡しました。園児たち8人は「きれい」「初めて見た」と喜び、元気にお礼を言いました。



アフリカのリズムを体験 tumbaが球美中学校で音楽の授業

島内で活動するアフリカンバンド「tumba」のメンバーが、3月19日に球美中学校で1年生の音楽の授業を行いました。授業は民族音楽に親んでもらうことを目的としたもので、メンバーは「ジャンベ」などのアフリカの太鼓を演奏、また生徒たちに叩き方を指導し、合奏を行いました。初めての楽器に戸惑っていた生徒たちも、ジャンベをリズムに合わせて叩いているうちに笑顔になりました。

山城英莉さんは「日本だけではなく、世界の音楽も聞いてみたいと思った」と感想を話しました。



地元の水でエール 中央学院大学野球部へ天然水を贈呈

2月、3月は野球合宿で賑わう久米島町へ、日本体育大学、中央学院大学、愛知学泉大学、東北福祉大学、愛知学院大学の硬式、準硬式野球部が合宿に訪れました。

中央学院大学は今年で20回目を迎え、2月20日に久米島空港で歓迎セレモニーを開催し、町・沖縄コンベンションビューローより久米島天然水を贈呈しました。同野球部には、町出身や関係者が4人所属し、2人が入部予定。比屋定出身の平良隆志さんは「島に優勝旗を持って来られるように頑張りたい」と抱負を述べました。

島の未来づくり始めましょう!

第2次久米島町総合計画

10年後の『島の暮らし』……こうなっているといいな。

第2次久米島町総合計画づくりの主人公は、ひとりひとりのわたしたち、久米島にすむ住人です、というお話を繰り返しお伝えしてきました。

いろんな声が集まり始めています。

やっぱり人口問題でしょう、このままいけば直ぐに7,000人台になっちゃうし。外から移り住んでくれる人、どうやって集めるか。いや、まず、仕事がないさ。そう、食べていける現金収入どう増やせるのさ。産科もないよ。

介護も大変さ……たくさんの、マイナスも浮き彫りになってきます。それに加えて、全島民の健康状態も40歳以上の大人たちの8割が糖尿病及びその予備軍という現実にも気が付きはじめました。

気分も沈みます。でも、これが『今、ここにある危機』であることに、変わりはありません。

きっと誰かがなんとかしてくれるだろう。オレにはチカラなんてないし。わたしには、関係ないこと。役場が何とかしてくれるハズ……。ひとりひとりが、こんなふうに考えていたから、島の元気は、すべてお金が勢い良く動きまわる本島や、大阪や、東京に吸い取られていってしまったのかもかもしれません。

この現象は、実は日本全国の「地方」という田舎におこっていること。決して久米島だけに起きていることではありません。気付きはじめた自治体もあります。あちこちで、さまざまな動きが起こり始めています。

どうすればいいのか? 何に手をつければいいのか? ここには、どの自治体にも通用する、万能薬のような正解はありません。

久米島町の問題解決の「解」=「答え」は、久米島町自

らが編んでいく、まさに「久米島紬」。ひとりひとりの毎日の暮らしが豊かになる「縦糸」と、よそからも、たくさんの人々が心を寄せてくれる「横糸」を繋いでいくことにしかないのだと思います。

ひとつひとつのマイナスにしっかりと向き合って、どう対処していけばよいのか。

まず、お手元に届いた「アンケート」に答えることから始めてみましょう。

●アンケートの対象者

中学生以上の全町民です。世帯には区長・班長を通して1部ずつ配布されます。また、下記回収ボックスのわきにもアンケート用紙を設置しておりますので、世帯配布の用紙で回答した以外の方もぜひご参加ください。中学生、高校生については、学校にて実施致します。

●回答方法

アンケート用紙に直接ご記入の上、同封の返信用封筒に入れて、4月20日(月)までに下記いずれかの方法でお戻しください。

- ・封筒に入れて区長に渡す
- ・郵便ポストに投函(※切手を貼る必要はありません)
- ・回収ボックスに投函

※ボックス設置場所：久米島町役場(仲里庁舎、具志川庁舎)1F、Aコープ・ココストア(仲泊店、イーブビーチ店)、各字公民館

お問合せ プロジェクト推進室 ☎985-7122

4月1日より役場の組織・機構の配置が変わります

- 「産業振興課」の「商工観光班」が「商工観光課」として、あじま一館(字仲泊)で業務を行います。

観光関連施策及び商工関連施策を充実・強化を図るため課を新設します。

- 「農業委員会事務局」が「産業振興課」内へ移動、仲里庁舎1階で業務を行います。

利用する方の利便性を図るため、農業委員会事務局を産業振興課内に設置します。農業委員会事務局長は産業振興課長が兼務します。

- 「企画財政課」を新設し、仲里庁舎2階で業務を行います。

総合計画や財政状況に基づく施策立案の強化、行政運営の効率化を推進するため課を新設します。

行政改革は企画財政課が担当します。

プロジェクト推進室は企画部門を企画財政課に移管し、海洋深層水関連施策や移住定住の推進に特化することにより重要施策の推進を図ります。

連絡先が変更となる課

商工観光課(あじま一館)	
TEL:851-9162	FAX:896-7075
農業委員会事務局(産業振興課内)	
TEL:985-7134	FAX:985-7120
企画財政課	
TEL:985-7122	FAX:985-7080
プロジェクト推進室	
TEL:985-7141	FAX:985-7080

お問合せ お問合せ 総務課 ☎985-7121

農業委員会だより

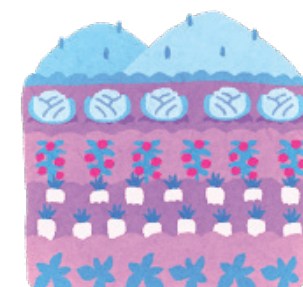
お問合せ 農業委員会 ☎985-7141
仲里庁舎 2階

(1)農業委員会総会(許認可業務の審議会)が開催されました

農業委員会は、2月25日に仲里庁舎で、平成26年度第12回農業委員会総会を開催し、農業者等から申請があった次の案件について審議しました。

①農地法第3条許可申請(農地の売買及び賃貸する場合)⇒【4件】

第3条許可申請は、農業委員による審議の上、許可されました。



(2)「全国農業新聞」の購読者募集!

農業関係情報が満載、家族で楽しめる記事も充実です。毎週金曜日発行。

☆購読料:月額700円

(3)農業委員会へ許可及び届出の提出を!

農地の貸し借り・売り買い、農地を農地以外に使う(住宅建築等)、農地を相続・贈与された場合には、必ず農業委員会へ“許可及び届出”を提出してください。

平成27年度第1回(4月)農業委員会総会の開催日 ⇒ 4月27日(月)

許可申請書・届出書等の申請締め切り日 ⇒ 4月15日(水)

消防だより

久米島消防
☎985-3281

●平成27年春季全国火災予防運動

「もういいかい 火を消すまでは まあだだよ」を全国統一防火標語とし、3月1日から7日までの間、春季全国火災予防運動を実施しました。

火災予防運動期間中は、一日消防長による特別点検や防火対象物立入査察、独居老人宅防火診断などの行事が行われました。



●楽天イーグルストレーナーへ 応急手当を実施しました

2月5日、楽天イーグルストレーナーに対し外傷応急手当を実施しました。

スポーツ外傷の中でも頸椎損傷や頸椎脱臼など重症化しやすい症例を想定し、器具を用いて、首や全身の固定、傷病者に対する問診などを実施しました。「今後も勉強しながら、今回の講習会を現場で活かしたい」と感想をいただきました。



2月出動状況()は、平成27年累計

- 救急……34件(67件)
- 風水害……0件(0件)
- 火災……0件(1件)
- 捜索……0件(0件)
- 救助……0件(0件)
- その他……0件(0件)

合計 35件(69件)

※火災の早期発見と『逃げ遅れ』を防ぐために住宅用火災警報器を設置しましょう。

消防法及び市町村条例(平成23年6月施行)により、すべての住宅に火災警報器が義務づけられました。

公立久米島病院だより

久米島おとな健康プロジェクト ⑳

喫煙の弊害 その⑦ 受動喫煙回避への取り組みと成果

病院長 深谷 幸雄

今回は受動喫煙を回避するための様々な取り組みを紹介しよう。

世界的にはオーストラリアやイギリスの接客産業の企業規範の中に屋内禁煙化推進を掲げることから始まりました。つまりモラルとして自主規制から始まったわけですが、しかし効果はなく規範遵守率はオーストラリア・ウェールズ州でわずか2%、イギリスでは1%に至りませんでした。他には2006年のスペインでも自主規制という形を取りましたが、完全禁煙にした業者は10%にすぎなかったようです。自主規制という取り組みは実行を伴わないということがわかったのです。

日本の場合は1992年福岡県北野町で「環境を良くする条例」としてポイ捨て禁止条例が作られました。これは受動喫煙防止と言いますが、刑事罰としたために実行が上らず、失敗に終わっています。刑事罰の場合は必ず裁判を行わなければならず、かえって法律としての規制がからなくなってしまったのです。2002年東京

千代田区では「路上禁煙地区」を制定しました。これは路上での受動喫煙を回避することを目的としたもので、行政罰として町の職員が直接違反者から罰金を徴収できるものとしたため実行があるものとなりました。それでは受動喫煙を防止する法律ができるとどんな効果があるのでしょうか。アメリカのヘレナという地区では、公共の場での屋内喫煙を時限的に6ヶ月間禁止にしたところ、心筋梗塞の発生が減少しました。次も外国の例ですが、カナダでは公共の場や職場に続いてレストランでの禁煙を実施した段階で、心筋梗塞の発生は17%減少、心臓血管疾患は39%減少、呼吸器疾患は33%減少しました。受動喫煙防止のための法的規制の効果が数字として確かめられてきています。

久米島の未来を考えたとき、今の子供達が健康に成長できる環境を整えていくことが不可欠だと思います。今一度久米島の喫煙環境を考え直してみる時期ではないでしょうか。

休診のお知らせ 5月6日(水)は憲法記念日の振替のため、外来診療は休診となります

子どもと保育園その①

子どもはがんばっている！

小児科医 渡邊 幸

さて、4月から新年度が始まりました。新しく保育園に入園したり、進級したりと、大人も子どももちよつとそわそわワクワクする時期ですね。

特に新しく保育園に入園する子どもにとつて、産まれてからずっと一緒に信賴していた親から急に何時間も離れて過ごすことは、大きな不安や試練となります。最初は泣き続けたり反抗したりするのは当然です。しかし、一度保育園さんとの信賴関係ができてしまえば子どもは順応していきます。慣れてしまえば、楽しいこともたくさんあるし、生活リズムも安定します。また食事や排泄の自立等も保育園の先生と家庭とで行っているの、特に核家族の多い現代に保育園はとても頼りになる存在となります。

「周囲に合わせよう」という気持ちで自然に働くので毎日がんばります。でもそれは私たちが思っている以上に疲れることなのです。(毎日8時から17時まで会社で新しい課題を与えられている状態、と考えると少し想像できますね。)

そういう意味で保育園に通う小さい子は、どんな子も皆「がんばっている」のです。なので、家庭ではまず帰って来た子をぎゅーっと抱きしめて、保育園でがんばりをほめてあげましょう。そして1日1つでもいいので、子どもに共感してあげましょう。子どもは特別な物がなくても、大好きな親に「上手にできたね」「ほんとだ、飛行機だね」などと認め、気持ちを共有してもらえることが嬉しいのです。こうして親に認めてもらうことで、子どもは明日からまたがんばる力を蓄えて行くのです。親も本心に忙しい日々だと思いますが、この時期の子どもに対しては忍耐強く(なるべくキレず)、温かく(子どもの話や行動に共感して)接してあげて欲しいと思います。



久米島町移動図書館

ほたる号運行スケジュール

お問合せ

教育課・社会教育班
☎985-2287

ほたる号とは

ほたる号は、本の展示、貸出、読み聞かせなどを行う移動図書館です。子どもから大人までどなたでも利用できます。

◆4月の運行スケジュール◆

◆ふれあい公園	4/ 2(木)、4/30(木)	◆久米島小	4/17(金)
◆仲里庁舎	4/ 9(木)、4/23(木)	◆比屋定小	4/22(水)
◆清水小	4/15(水)	◆大岳小	4/24(金)
◆美崎小	4/16(木)		

時間 小学校……下校時間(午後3時45分頃)～5時
仲里庁舎、ふれあい公園…午後4時～5時半

※運行日は変更になることや、天候不良などの事情により運休または早く帰ることがあります。
※小学校の春休み期間は、学校への巡回はお休みになります。

◆「第4回沖縄県立移動図書館in久米島」開催のお知らせ

日	時／4月25日(土) 昼2:00～夜 7:00	内 容／	沖縄県立図書館所蔵本を貸出します
	／4月26日(日) 朝9:00～昼12:00	貸出期間／	1ヶ月(5月26日まで)
場	所／具志川改善センター・大ホール	貸出冊数／	一人10冊

◎借りたい本やジャンルなど、リクエスト受付中！(4月10日まで)

*詳しくは、広報折込のチラシをご覧ください。

◆ほたる号だよりについて

年に数回、不定期発行しています。[学校・保育施設などに配布]または[広報くめじまに折り込み]、町役場ホームページ[教育・文化のページ]からもダウンロードしてご覧いただけます。

みんなで守り、より良い生活を築きましょう！ ～冠婚葬祭簡素化を推進しましょう～



- ①告別式、各法事の香典は1,000円を目安にしましょう。
- ②告別式での礼状と全ての香典返し等を廃止しましょう。
- ③法事(ナンカ・スーコウ)のお返しは廃止しましょう。
- ④法事(ナンカ・スーコウ)の接客は膳組を廃止し茶菓子程度としましょう。
- ⑤七七忌(49日)後のお礼状は廃止しましょう。
- ⑥生年祝い(十三祝いからカジマヤーまで)の祝儀は3,000円を目処とし、お返しは廃止しましょう。
- ⑦その他の祝儀や見舞金についてもお返しは廃止しましょう。

(ただし、出産祝いに関しては、命名札を配る習慣があるのでその限りではない)

推進団体 久米島町婦人会

賛 同 団 体

久米島町・久米島町議会・久米島町区長会・久米島町教育委員会・久米島町老人クラブ連合会
久米島町青年団協議会・久米島町社会福祉協議会・久米島町民生委員児童委員協議会
久米島町漁業協同組合婦人部・久米島地区労働組合協議会・JAおきなわ久米島支部女性部

知っていますか？ 国民年金保険料学生納付特例制度

20歳以上の方は、学生であっても国民年金に加入しなければなりません。

しかし、学生の方は一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。

■対象者

対象となる方は、学校教育法に規定する大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校（修業年限1年以上である課程）に在学する学生等で、ご本人の前年所得が次の計算式で計算した金額以下であることが条件です。

118万円 + (扶養親族等の数×38万円)

■申請方法

平成20年4月から在学する大学等の窓口でも申請手続きが可能になりました。（大学等の窓口で申請手続きを行うためには、在学する大学等が学生納付特例事務法人の指定を受けている必要があります。）

郵送でも申請できます。学生納付特例の申請用紙（A4判）は、年金事務所に請求していただくか、日本年金機構のホームページからダウンロードしてください。提出先は住民登録をしている市区町村の役場です。

お問合せ
福祉課 年金係 ☎985-7124
日本年金機構 浦添年金事務所 ☎098-877-0343
日本年金機構 国民年金保険料専用ダイヤル ☎0570-011-050

■必要な添付書類（◎必ず必要なもの、○場合によって必要なもの）

◎国民年金手帳

◎学生等であることまたは学生等であったことを証明する書類

○前年所得の状況を明らかにすることができる書類

※課税所得がある方であって、1月1日時点の住所と申請時点の住所が住所変更により異なる場合

○退職（失業）した方が申請を行うときは、退職（失業）したことを確認できる書類

※雇用保険受給者証、雇用保険被保険者離職票等の写しを添付（申請は毎年必要です）

■平成26年度に学生納付特例制度を利用されている方へ

平成26年度に学生納付特例制度で保険料納付を利用している方で、平成27年度も引き続き在学予定の方へは、3月下旬に基礎年金番号等が印字されたハガキ形式の学生納付特例申請書を送付します。同一の学校に在学されている方は、このハガキに必要な事項を記入し返送いただくことにより、平成27年度の申請ができます。（この場合、在学証明書または学生証の写しの添付は不要です。）

なお、平成27年度は学生納付特例制度を利用せず、保険料の納付を希望される場合は納付書を送付いたしますので、お手数ですがお近くの年金事務所にご連絡ください。

平成27年度の協会けんぽ沖縄支部の保険料率が下がります

- 協会けんぽ沖縄支部の健康保険料率
- 介護保険料率（全国一律）

平成27年度の健康保険料率及び介護保険料率は、例年より1カ月遅れての本年4月分（5月納付分）からの適用となります。

*任意継続被保険者の方は5月分（5月納付分）から改定されます。

・健康づくりは幸せづくり ～1年に1回は健診を受けましょう～
・保険証は退職日の翌日以降使用できません。退職後はすみやかに事業所へご返却ください。

現 行	平成27年4月分～
10.03%	9.96%
現 行	平成27年4月分～
1.72%	1.58%

全国健康保険協会 沖縄支部
協会けんぽ 協会けんぽ沖縄 検索

お問い合わせはこちらまで ☎098-951-2246

中学校・高校の新入学生の方に 1万円を支給します

（新入学生支援事業交付金）

久米島町の子育て世代に対する家計の負担軽減を図るために、平成27年度中学校・高校へ入学する久米島町民に、1人につき1万円の就学支援金を支給することになりました。

申請の受け付けは仲里庁舎町民課、具志川庁舎総合窓口にて平成27年4月13日（月）～5月29日（金）までとなります。また、補助金の受給には次の要件を満たすことが必要です。お気を付けください。

1. 申請時に久米島町民であること。
2. 平成27年度に中学校・高校に入学する生徒の保護者であること。
3. 保護者は久米島町の各種税、使用料に滞納がないこと。

※対象者には4月初旬に通知する予定です。

お問
合せ 町民課
☎985-7123



地域おこし協力隊を紹介します!②



はじめまして、大脇政人です。

久米島高校の公営塾のスタッフとして、東京都からやってきました。

出身は島根県隠岐郡海士町で、海の側で生まれ育ったのですが、久米島の海を初めて見たときはそのきれいに感動しました。故郷と環境が似ているので、あまり不安もなく楽しみな気持ちとやる気でいっぱいです。

昨年久米島高校で講演会を行ったのですが、話を聞く生徒たちの目が輝いていたこと、素直で積極的な姿勢がとても印象的でした。東京の予備校では推薦入試対策や小論文の書き方などを教えていました。皆さんの力になれるように頑張りたいです。

また、釣りが趣味なので久米島ではトロリングに挑戦してみたいです。よろしくお願いします。



久米島紬後継者育成事業の研修生募集

久米島紬事業協同組合では、平成27年度後継者育成事業（6月1日入所式）の研修生を募集いたします。希望者は、所定の申込用紙に所要事項を記入の上、お申し込みください。

応募要件

- 1 久米島町に居住している方。
- 2 研修終了後、紬組合に加入する方。
- 3 久米島町に在住し久米島紬の制作に携われる方。

申込締切

平成27年5月15日（金）

面接日

書類審査後個別に通知

申込場所

久米島紬事業協同組合（真謝ユイメール館）

定員

6名

提出書類

- （1）久米島紬後継者育成事業研修申込書※久米島紬事業協同組合に備えてあります。
- （2）住民票
- （3）写真1枚（3.5×3cm）

*詳細については、久米島紬事業協同組合までお問合せください。

お問合せ

久米島紬事業協同組合

☎985-83333

公共下水道への接続をお願いします

公共下水道は、清潔で快適な生活環境や川や海の水質保全のために欠かす事のできない大切な施設です。

公共下水道が整備され、使用できるようになった区域では、トイレや台所、浴室などの汚水を直接公共下水道へ流していただくことになりません。接続へ皆様のご理解とご協力をお願いします。

接続工事について

くみ取り式便所や浄化槽を改造して下水道に接続する排水設備工事は、住民の皆様が費用を負担して行う工事となります。久米島町では排水設備工事のための手助けとして、無利子での改造資金の貸し付けを行っています。

また、公共下水道接続後、5年間は下水道料金を免除します。（新築を除く）

久米島町では「久米島町排水設備指定工事店」を定めています。指定工事店以外で排水設備工事を行うと、無資格工事となり、やり直しや罰則が課せられますのでご注意ください。

貸付制度、指定工事店について詳しくは担当者へお問合せ下さい。

お問合せ

上下水道課 下水道班

☎985-20066

国民健康保険の喪失について

健康保険に重複加入していませんか？本町の国民健康保険と、会社などのお勤め先での健康保険の両方に加入している場合、本町の国民健康保険を止める手続きが必要です。

会社などの健康保険に入ったら、なるべく早めに手続きを行います。

届け出に必要なもの

- ・会社などからもらった保険証
- ※国民健康保険を止める人の分全て
- ・国民健康保険被保険者証
- ・印かん（認印で可）

手続きの場所

仲里庁舎…福祉課

具志川庁舎…総合窓口

お問合せ

福祉課 国保係

☎985-7124



巡回登記所

各種登記申請書や登記事項証明書等の受付、不動産の相続登記や売買登記、または会社の役員変更登記等でお悩みの方は、那覇地方事務局の登記官が適切に対応いたします。

平成27年度は3月を除く奇数月に開設し、最初の開設日は5月15日（金）午後1時から午後4時30分までです。

場所

仲里庁舎1階会議室

お問合せ

税務課

☎985-7127

那覇地方事務局登記部門

☎988-854-7952

久米島町職域フットサル大会

大会日時 5月17日（日）午前10時～

場所 久米島ホテルドーム

参加資格 町内在住の事業所及び各種団体で5～10名で編成したチーム（フットサル愛好者によるチーム編成可）

参加締切 5月7日（木）午後5時までに電話で申込

監督会 5月11日（月）午後7時

場所 仲里庁舎1階会議室

※参加必須

参加費 一般 3,000円（保険料、

参加費 一般 3,000円（保険料、

体協助成金含む）

中・高校生 1,500円

主催 久米島町体育協会（サッカー部）

お問合せ

宮里学

☎980-9782-2908

ご芳志ありがとうございました

伊集多美 様（大阪府） 20万円
故伊集盛信 様 香典返しとして

岡キミ 様（那覇市） 10万円
故岡昌智 様 香典返しとして

4/1		～	5/10	の主な日程
1	水	区長会	14:00～	仲里庁舎
5	日	海開きイベント		
7	火	小中学校・久米島高校1学期始業式 久米島高校入学式		
8	水	小中学校入学式		
9	木	集団予防接種(Hib・肺炎球菌・四種混合・ポリオ・MR・水痘)14:00～15:00 公立久米島病院		
10	金	幼稚園入園式		
21	火	パークゴルフ大会月例会		
23	木	集団予防接種(Hib・肺炎球菌・四種混合・ポリオ・MR・水痘)14:00～15:00 公立久米島病院		
24	金	町新任職員歓迎会		
25	土	県立移動図書館in久米島 14:00～19:00 具志川改善センター 久米島ホテルまつり		
26	日	県立移動図書館in久米島 9:00～12:00 具志川改善センター		
28	火	子ども健診(久小) メーデー		
29	水	昭和の日		
30	木	固定資産税1期納期限		
5/1	金	区長会	14:00～	具志川改善センター
3	日	憲法記念日		
4	月	みどりの日		
5	火	こどもの日		
6	水	振替休日		
7	木	集団予防接種(Hib・肺炎球菌・四種混合・ポリオ・MR・水痘)14:00～15:00 公立久米島病院		
9	土	母の日プレゼント教室		
10	日	久米島中体連交流戦		

※4月の法律相談はお休みとなります。

結核複十字シール募金へのご協力ありがとうございました!

昨年9月に実施しました結核複十字シール募金に581,658円の募金が集まりました。町民の皆様にはご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

複十字募金は、世界中の結核を撲滅し、肺ガンやその他の胸部疾患をなくすため、これらの病気の予防に目を向けていただくための事業資金として利用されます。今後も、本運動へのご理解とご協力よろしくお願いします。



お問合せ 公益財団法人結核予防会
福祉課

☎0120-416-864
☎985-7124

平成27年春の飲酒運転根絶一斉県民運動の実施について

3月20日（金）～5月1日（金）まで、「飲酒運転根絶は家庭・地域・職場から」をスローガンに「平成27年春の飲酒運転根絶一斉県民運動」が実施されます。年度末から年度始めにかけては飲酒の機会が増加することを踏まえ、飲酒運転根絶への取り組みを強化します。

沖縄県における交通人身事故に占める飲酒絡みの事故は25年連続全国ワースト1、死亡事故に占める飲酒運転絡みの事故もワースト1となっています。

- 運転するならお酒を飲まない
- お酒を飲んだら運転しない
- 運転する人にお酒をすすめない
- お酒を飲んだ人に運転させない

以上の4点を家庭・地域・職場で浸透させ、沖縄県から飲酒運転根絶を目指しましょう!



お問合せ 総務課 ☎985-7121